【ハロウィン地引き網～自然環境学習会～実施報告書】
２０２１年１０月３１日（日）

実施：たはらサンドアート実行委員会

―― イベント概要 ――
・名称　ハロウィン地引き網～自然環境学習会～　―海と日本プロジェクト２０２１―

・日時　２０２１年１０月３１日（日）９時００分～１３時００分

・会場　表浜ほうべの森（田原市谷ノ口公園）・谷ノ口海岸

・概要　田原市内の発達障がい児を含む仮装した子どもたちのキッズファッションショー、地元漁師さんの協力による地引き網、地元の海を舞台に自然の魅力を体験するイベントなどを開催しているBule Dropさんによる海のお話会を実施

・目的　知的・発達障がい児の居場所づくり【海を学ぼう！】

・対象　田原市民、近郊の市の市民

・主催　たはらサンドアート実行委員会

・後援　田原市教育委員会、田原市

―― イベント結果 ――
参加者数：２０５名（参加者親子:１６５名、スタッフ・講師：４０名）

―― イベントの様子 ――

【地引き網後の集合写真】

【はじめの挨拶】

【キッズファッションショー】

【サンドアートの前でファッションショーに参加したキッズの集合写真】

【漁師さんより地引き網の説明】

【海のお話会】

【海のお話会の資料】

【船の出港】

【地引き網】

【漁師さんより魚の説明】

【終わりの挨拶】

【サメと記念撮影】

【受付】

【ドーム型テント】

――ハロウィン地引き網～自然環境学習会～　実施レポート――

　当日は、雨に降られたり、船のトラブルがあったりと、中止の判断に迫られるタイミングがありましたが、参加者の皆様にご理解をいただけたおかげで、すべてのイベントの内容を実施することができました。２０５名の方にご参加いただき、企業の皆様、スタッフの方々のご協力のおかげで大盛況となり、怪我や事故なく、無事に一日を過ごすことが出来ました。参加された方から「地域のイベントが少なくなっている中、みんなで集まれる場とつくってくれてありがとうございます。」「子どもたちが網を引いている時も、魚を見つけた時も、楽しんでいました。」などのお礼の言葉や感想をいただきました。実行委員会としては、知的・発達障がい児の子どもたちにも活躍できる場があることや、障がいの有無に関わらず一緒に楽しめることがあることを伝えることができたこと、そして、海の魅力について体感する場を通して、参加者の皆様の笑顔を見ることができ、達成感を得ることができました。

【オープニング・キッズファッションショー】
オープニングにて、イベント内容と流れの説明をした後、委員長からイベントの趣旨を説明しました。
キッズファッションショーに参加することは、人前に立つことに慣れていない子どもたちにとって、一つの挑戦です。５５名の子どもたちが参加しました。BGMに合わせて歩き、司会者の合図に合わせてポーズを決め、その瞬間を保護者の方々が写真に収めたり、拍手を送ったりしていました。人に注目される緊張を乗り越えて、自分の好きなポーズで自分を表現する子どもたちの成功体験となりました。

【地引き網の説明・海のお話会】
谷ノ口海岸に集合し、地引き網の網を仕掛け方や網を引っ張る工夫について漁師さんから説明をしてもらいました。その後、網を仕掛けるための船の出港を全員で見送り、その様子に子どもたちは釘付けでした。
船が戻って来るまでの間、Bule Dropの松野さんに、海の生き物やゴミについてお話をしていただきました。海には何種類の生き物がいるのか、どれだけのゴミがあって、生き物たちにどんな影響を与えているのかなど、参加者の皆さんに質問しながら、お話してくださいました。

【地引き網】
船のトラブルでなかなか沖に出ることができず、参加者の皆さんには、待っていただく時間が長くなってしまいましたが、無事に船が出港し、実施することができました。船が戻ってきたところで、漁師さんの指導のもと、子どもだけでなく大人も一緒に、「よいしょ、よいしょ」とかけ声をかけながら、網を引っ張りました。網はずっしりと重く、手の平に痛みがあるほどでしたが、どんな魚がいるのかなと待ち遠しいワクワクした気持ちと、全員で協力して網を引っ張るという一体感のある時間となりました。
網を引っ張り終えた後は、漁師さんに網から魚を外してもらいながら、魚の説明をしてもらいました。海の生き物に触れるだけでなく、地引き網を通して、地元の漁師さんと子どもたちが触れ合う機会にもなりました。

【エンディング】
エンディングでは、スタッフとして参加していた発達障がいの方に前に出てきてもらい、参加していた子どもたちに向けお礼のメッセージを送りました。また、委員長からは、その方が人前で話したり、船を押したりと運営の手伝いをしてくれたことを例にあげ、障がいがあっても活躍できる場は私たちの生活のすぐそばにあることを伝えました。